

# 上州太田

【公益社団法人太田青年会議所2020年度スローガン】

地域を輝かせる波紋を広げよう！人と人との繋がりを育み活気溢れる太田JCで新たな一歩を

## 「7月総会」

7月第1例会【担当：総務委員会】

7月27日(月)JCルーム並びにZoomアプリを用いて7月総会を開催しました。この総会では、原田正浩君の(公社)太田青年会議所第57代理事長予定者就任が全会一致にて決議されました。原田次年度理事長からは、このコロナ禍だからこそ頑張りたいという想いがこもった所信表明がなされました。また、同時に役員の名指がされ、押岡役員選任委員長のもと、厳正なる理事選挙が行われ、来年度の運営体制が決議されました。(記事：佐藤)



### 2021年度 役員予定者

理事長予定者 原田正浩

直前理事長予定者 塚本将成

顧問監事予定者 深澤利弘

副理事長予定者 石井克弥

〃 高橋佑介

特別委員長理事  
予定者 小谷野光里

財務担当理事  
議長理事予定者 田部井翼

専務理事予定者 大塚祐輔

監事予定者 亀井貴文

〃 内山道広

室長理事予定者 柳大介

〃 池田鑑

〃 舟橋健太

常任理事予定者 森幹高

理事予定者 田村圭裕

〃 山田圭佑

〃 清水龍太郎

〃 二渡希望

〃 大塚嘉崇

〃 金井政和

〃 オカハンバラ

## 「賀詞交歓会」

1月第1例会【担当：地域室】



1月14日、太田ナ  
ウリゾート様にて、(公  
社)太田青年会議所の  
2020年度の最初の事  
業である「賀詞交歓会」  
を開催いたしました。

清水聖義太田市長を始  
めとしますご来賓の皆様に加え、太田青年会議所  
のOBの諸先輩方、各地会員  
会議所の同志の皆様と100  
名を超えるご臨席を賜り、  
大変盛大な交歓会とするこ  
とが出来ました。

2020年度第56代理事長  
である塚本将成君から、次  
の時代を迎えるための本年

度のスローガン、「地  
域を輝かせる波紋を広  
げよう!人と人の繋  
がりやを育み活気溢れる  
太田JCで新たな一步  
を」に基づいた理事長  
所信を伝えさせていた

だきました。(記事：山菅)



## 「京都会議」

【担当：総務委員会】



1月16日(木)～19日(日)にかけて、公益社団法人  
日本青年会議所2020年度京都会議が国立京都国  
際会館にて行われました。

令和初となる2020年度京都会議は、『地域に根  
ざし、国を想い、世界を変えよう』という2020  
年代運動指針の起点となるべく、新年式典では『す  
べての人々が笑顔と生きがいを持てる国日本の創  
造』を基本理念として掲げ、より良い社会を作る  
ため、石田全史会頭が所信表明及び、基本方針を

発表しました。

また、「アップ  
デート」をテー  
マに、昭和・平  
成と脈々と受け  
継がれてきたJC

運動を、新たな価値創造の場として、公益社団法人  
日本青年会議所メンバーおよび各地青年会議所  
メンバー一堂に会し、先入観のとられない、新  
たなものの見方を学ぶことで、「すべての人々が、



笑顔と生きがい  
を持てる国日本の創  
造」に向けた起点  
となる京都会議と  
なりました。

(記事：小島)

## 「群馬ブロック協議会第1回全体会議」

2月2日(日)日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会における、第一回全体会議及び、第一回群馬アカデミー、第一回全体懇談会が行われました。

群馬ブロック協議会では、当LOMから2020年度会長として内山道広君を輩出しており、「意識の変革と絆で紡がれる希望に満ちた群馬の創造」を基本理念に掲げ、活動展開をし



ていくと内山君から力強い発信が行われました。

また、第一回群馬アカデミーでは、「もしも…

JCの会議にルールが無かったら。」と銘打ってロバート議事法をテーマに模擬会議を行いました。

まだ会議に参加したことのないアカデミー塾生のメンバーはもちろん、オブザーバーとして参加したメンバーにとっても、会議を遂行する上で多くの学びがありました。

(記事：小島)



## 「Look ahead ～組織変革と拡大の意義～」

2月第1例会【担当：会員資質向上特別委員会】

2月26日(水)福祉会館にて2月第1例会「Look ahead ～組織変革と拡大の意義～」が開催されました。(公社)日本青年会議所より、青年会議所の組織改革と会員拡大を推進されている中島土副会頭をお招きして講演していただき、太田青年会議所の現状と今後について分析やディスカッションを行いました。太田青年会議所がどのようにすればより



良い方向に向かっていくか、考えるきっかけとなりました。(担当：坂井)



# 「両毛地域青年会議所協議会 2月全体会議」



2月17日(月)佐野市ホテルマリアージュ仙水にて両毛地域青年会議所協議会2月全体会議を行いました。



造委員会委員長として出向している田村君より事業計画の説明が行われました。  
(記事：荒牧)

した。

今年で50周年を迎え、さらなる発展を迎えようとする両毛地域青年会議所協議会には、小川隼介直前会長をはじめ多くの出向者を輩出しております。

会議冒頭には昨年度小川会長に対する感謝状と花束の授与が行われ、会議中には両毛地域創



## 「3月総会」

3月第1例会【担当：総務委員会】



3月25日(水)JCLームにおいて3月総会を開催しました。年間事業計画と収支予算の報告並びに監査報告を行ったほか、2020年度収支補正予算の承認が行われました。



このコロナ禍により、今年度は規模を縮小した上で委員長以上が出席のもと行われることになりましたが、



太田青年会議所の定款等に則り、決めるべきことは決め、承認すべきことは承認する、しっかりとした会員総会が行えました。

(記事：中川)



## 「次亜塩素酸溶液寄贈」



3月25日(水)、太田市民の方々の現在置かれている状況を少しでも改善する活動として、太田市役所へ次亜塩素酸溶液ドクタープラスを寄贈して参りました。

次亜塩素酸は、抜群の除菌効果を有しているのですが昨今の時勢により薬局、ドラッグストアでは品薄になりつつありました。市にも大変喜んでいただきました。



今後、子供たちのために有効活用していただけるとのことです。(記事：佐藤)



## 「会議風景」

青年会議所活動の根幹を成すのは会議です。

昨今のコロナ禍により公共施設の使用が制限されており、また三密を避けるために現在太田青年会議所ではZoomというアプリを用いたWEB会議で補完することで、会議を成立させています。

この情勢に負けず、きちんとした会議を開き、決めるべきことは決め、相談すべきことは相談



する、そういった行動を太田青年会議所メンバー一同しっかりと心がけていきます。

(記事：佐藤)

# 群馬ブロック協議会コロナ提言

5月20日(水)、群馬ブロック協議会は新型コロナウイルスの感染拡大及びそれによる地域経済・生活に関する提言書を群馬県庁に提出しました。

提言書は、20歳から40歳で構成されるJC会員よりアンケート調査を元にしたデータに基づいたもので、会員企業の声を取り纏め、新型コロナウイルス対策の基本的な考え方と企業と個人の救済策について、提言を致します。

主な提言内容が以下の通りとなっております。

- ・感染防止と経済再生の両立
- ・企業のキャッシュフロー改善のための企業支援策について
- ・子育て、学生、ひとり親への支援について
- ・教育現場のオンライン化等の教育支援について
- ・失業者支援について



JCI日本の会員アンケート(JCCS)の結果でも、新型コロナウイルスにより社業に悪影響が出ているという企業が80.05%いる中、上記政策の方向性に転換するべきであるかとの問いには、肯定的な意見が合計76.26%と全国若手中小企業の約8割が感染防止と経済再生の両立を求めています。

令和2年5月14日現在、緊急事態宣言の一部解除によって社会活動が一部再開にむけて動き出しているものの、経済ダメージは深刻であり、また新型コロナウイルスとの戦いは長期戦を覚悟しなければなりません。緊急事態宣言とその解除を繰り返すことは社会に大きな混乱を生じます。感染による致死率が相対的に高い高齢者等を守りつつ、若者を中心に一定程度経済活動を行うことで、コロナ禍と戦っていく必要があります。

新型コロナウイルスとの共存が必須命題となっている今、私達もできることを続けて参ります。

(記事：山田)

